

2013年11月26日(火曜日)

2面

内海通弘さん 有明工業高等専門学校教授 レーザー反射を利用した「地球温暖化分子計測用ライダ」の装置開発に取り組みます。二酸化炭素やメタンガスなど温暖化分



子のほかにも大気汚染物質のPM<sub>2.5</sub>を計測できることをうにしたいなど考えています。装置の特徴として、小型化し価格を抑える連携し製品化できればな

5はシミュレーションで予報が出ていますが、各学校に配置すれば適切な避難ができます。地元企業と

ためにパソコンで使われている半導体レーザーを使っています。ほかにも市販の材料を使っていました。実現すれば、現在PM<sub>2.</sub>

## おもなナロン